
アルバム

トマト嫌い

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
アルバム

【コード】
N0752H

【作者名】
トマト嫌い

【あらすじ】
子供のころ必死に追いつけていた夢、大人になったら捨てるのかい？

(前書き)

またしても作詞(笑)

曲は作れないのでどんどんこっちに持ってきます(笑)
駄作ですが読んでやってください。

ガキの頃に買ってもらった
小さな勉強机

この机を買ってもらった時
僕は夢を誓った

あれから何年が過ぎただろう
この大きなアルバム
今日のページに写っているのは
夢をかなえた僕なのかい？

ガキの頃は夢に向かって
ちゃんと走り続けてた
でも夢は僕の隣にいない
俺が夢を捨てたから
現実の厳しさに気づいたんだ
頑張ったっていいことなんか無いってこと
誰に笑われようと
この道を貫いてやる

ガキの頃は純粹だった
ひたすらに夢を追っていた
仲間から幼いと笑われても
ただ夢を追い続けていた
昨日純粹で幼かった自分を
アルバムにしまいこんで
夢をあきらめた

あきらめた自分が急に大人びて見えた

大人びて見えた？見えただけさ

ガキの頃は夢にむかって
ちゃんと走り続けてた

昨日しまいこんだ写真を

大きなアルバムから取り出すんだ

純粹さを取り戻せ

捨てるべきは純粹さじゃなく

今の欺瞞だらけの自分

純粹さの意味に気づいたんだ

純粹さと幼さは同じものってこと

誰に笑われようと

この道を貫いてやる

大人びて見えた？違う

ただ夢を追い続ける勇気をなガキの頃から僕の隣にあった

小さな勉強机

この机を買ってもらった時

僕は夢を誓った

あれから何年が過ぎただろう

このアルバムの今日の

ページに写っているのは

夢をかなえた僕なのかい？

ガキの頃は夢に向かって

ちゃんと走り続けてた

でも今、夢は僕の隣にはいない

僕が夢を捨てたから

現実の厳しさに気づいたんだ

がんばったっていいことなんか無いってこと
誰に笑われようとも
この道を貫いてやる

ガキの頃は純粹だった
ひたすらに夢を追っていた
仲間から幼いと笑われようとも
くしただけ

夢を追うものは幼い？違う
ただひたすらに純粹だっただけさ
幼いころに戻るうよ
きつとまだ間に合うからさ
立ち向かう勇氣もわずかだが残っている
幼く純粹な自分になってやろう
万人に笑われようとも
この道を貫いてやる

GOING MY WAY

(後書き)

短編小説も一つ作ったんですが、異常にレベルが低いわけで…
こっちも同じようなもんですが(笑)
作曲って独学じゃやっぱり無理ですね

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0752h/>

アルバム

2010年12月30日01時13分発行